

#### ■特殊勤務手当について

自治体職員の手当の一つに特殊勤務手当があります。これは、各自治体が条例に基づいて「著しく危険、不快、不健康、困難な勤務」に対して支給する手当です。それでは、この手当にはどんなものがあるのでしょうか？以下に一部、例を挙げます。

塵芥処理作業従事手当

⇒ごみの収集及び搬送作業又は終末処理作業に従事した場合、1日1020～1120円

ポンプ場業務従事手当

⇒ポンプ場においてポンプ運転作業及び付随事業に従事した場合1日440円

税務業務従事手当

⇒税務管理・納税・資産税・市民税の各グループ及び支所に勤務する職員が、税務事務に従事した場合、1日370～570円

保育業務従事手当

⇒保育所又はわかば園に勤務する保育士が、乳幼児の保育業務に従事した場合、1日180円

これが「著しく危険、不快、不健康、困難な勤務」でしょうか？西宮市には39種類もの特殊勤務手当があります。中には特殊勤務手当が支払われるにふさわしい業務もあるかもしれませんが、しかし、上記のようなごく普通の業務に対して手当を支給することに正当性があるといえるでしょうか？

#### ■市役所が活性化するための人事制度を！

西宮市の財政は極めて危機的な状況です。この財政状況を厳しく受け止めて、市職員の給与削減も実施しています。財政の健全化という目標を達成するために人件費の削減に踏み込んだ姿勢は評価されるべきかもしれませんが、しかし、それより先に、やるべきことがあるのではないのでしょうか。

(財)西宮市職員自治振興会への資金流用や特殊勤務手当などの不適切な手当支給。いずれも問題の根本は、市民の目に触れない、分かりにくい制度を作って、内部には手厚くするという行政の姿勢にあります。塵芥処理作業従事手当だけで年間4千万円以上が支払われています。職員自治振興会の問題同様、特殊勤務手当についても適正な改革を進めなければなりません。

「職員全員が危機意識をもち、危機的な財政状況を克服するために給与を削減します！」財政改善への意欲を感じます。新聞でも取り上げられました。しかし不適正な支出はそのまま、話題性が高い給与削減だけを実施することを行政経営改革とは呼べません。当局がすべきことは不透明な給付金や手当などではなく、能力と実績の評価で職員に報いる人事制度を早急に導入することではないのでしょうか。そのためにも、この問題を追及し、真に役所が活性化するための人事制度を提案してまいります。

市政に対するご意見・ご要望をお持ちの方、どしどしご連絡ください！チラシの配達をご希望の方、お知り合いに配っていただける方のご連絡もお待ちしています。

西宮市議会議員

## しぶや祐介事務所

〒662-0927 西宮市久保町1-16-202 (阪神「西宮駅」から徒歩7分)  
〒662-0854 西宮市榑塚町1-14 光永ビル2F (JR「西ノ宮駅」・阪神「西宮駅」から徒歩10分)  
TEL:0798-22-7895 FAX:0798-63-2167  
E-mail: shibuya@hcc6.bai.ne.jp  
URL: http://www.soushikai.gr.jp/shibuya/

プロフィール:昭和48年西宮生まれ。西宮市立浜脇小学校、浜脇中学校卒業。私立明星高等学校卒業後平成8年京都大学経済学部卒業。阪急電鉄㈱に8年間勤務、平成16年7月退職し蒼志会入り。平成16年11月西宮市議会議員補欠選挙にて初当選(1期目)。

私たちが暮らす、  
西宮の未来のために。

西宮市議会議員

# しぶや祐介

浜脇小 卒  
浜脇中 卒  
明星高 卒  
京都大 卒

元 阪急電鉄(株)勤務

#### ■初めての一般質問を行いました

3月議会で初めての一般質問を行いました。今回は、私が最も強く関心を持っている学校教育問題と、現在、見直しが進められている介護保険制度について質問を行いました。内容の詳細については、レポート内側をご覧ください。

#### ■私が考える重要な問題

昨年11月に市議会議員に当選させていただいてから2度の議会を経験し、西宮市が抱える様々な問題を知る機会を得ました。日々の活動とともに、その中でも特に重要な問題が見えてきたように感じています。具体的には、

- ①計画も、分厚い資料も作成するが、実現するための具体的な手段に乏しく、責任も不明確。また、実現しても評価されない。結果、問題への対応がその場限りで、前向きでない、表現だけはきれいなものになりがち。
- ②内部からも外部からも、批判されること

を極端に嫌う。そのため、外部に向けては、できるだけ目に触れない、分かりにくい制度を作り、内部に向けては横並びでの処遇を行う傾向が強い。

- ③自治体の契約は本来、競争入札によることが原則。少額の金額の契約や競争入札に適しないもの等についてのみ、例外的に随意契約が認められている。しかし、西宮市の契約の多くは随意契約になっており、契約が割高・非効率的になっているものが多い。
- ④効率的、効果的に事業を遂行する上で、地域団体や個人の協力を得るためのお金である補助金。だが、この補助金にもすでに役割を終えたと思われるもの、金額が不適切なものなどが多数見受けられる。
- ①②は西宮市という組織の体質の問題、③④は行政経営改革を行い財政状況を改善するための問題です。両者の性格は異なりますが、どちらも改善すべき問題です。今回は①について市立中央病院を、②については特殊勤務手当をとりあげて、レポートを作成しました。ぜひ、お読みください。